

科目番号 2

授業科目名： 英語教育法	講義日： 7月 7日（土） 7月14日（土）	単位数： 1単位	担当教員名： 村野井仁・清水 遥 担当形態： オムニバス
科 目	教職に関する科目（中学校 英語）		
施行規則に定める科目区分	各教科の指導法		
<p>授業の到達目標及びテーマ</p> <p>「英語指導法について理論的・実践的に学ぶ」</p> <p>到達目標</p> <p>(1) 英語教授法（英語教育評価を含む）の基礎を理解し、その概要を伝えることができる。</p> <p>(2) 英語教授法の基本的知識を基に、効果的な英語教育実践の提案を行うことができる。</p>			
<p>授業の概要</p> <p>小学校と中学校の円滑な接続を重視しながら、英語指導法について学び、英語教師としての専門性を高める。現行及び次期学習指導要領の理解、中学校英語指導法（英語での授業、領域統合型の言語活動、ICT活用の授業等）、目標設定・指導計画（観点別学習到達目標の設定、年間指導計画、単元計画、各授業時間の指導計画）及び評価について実践的に学ぶ。授業観察（授業映像視聴等）、授業体験（担当教員による授業実演等）、模擬授業（受講者による授業実演）を実施する。</p>			
<p>授業計画（各回90分）【第1回～第6回 担当村野井、第7回・第8回 担当清水】</p> <p>第1回：英語教育の目的論・目標論（何のために英語を学ぶのか・英語力のとらえ方、年間指導計画・到達目標の立て方）現行及び次期学習指導要領の方針（外国語科の「見方・考え方」、「主体的・対話的で深い学び」）</p> <p>第2回：英語指導法の理論的基盤（第二言語習得のプロセスに沿った外国語指導）と主な英語指導法</p> <p>第3回：英語指導法の実践（クラスルーム・イングリッシュの活用、教室におけるやり取りの方法）</p> <p>第4回：英語教育の目的論・目標論・指導法のまとめ（PCを用いた実技評価実践と『英語通信』の作成）</p> <p>第5回：英語指導法の実践（授業計画の立案）</p> <p>第6回：英語指導法の実践（模擬授業の実施、講評）</p> <p>第7回：英語力の測定と評価（観点別評価、CAN-DO形式の到達目標）</p> <p>第8回：英語評価の実際（テストタイプ、ルーブリックの検討） 試験</p>			
<p>テキスト：配付資料を用いる。</p>			
<p>参考書・参考資料等</p> <p>文部科学省『中学校学習指導要領解説外国語編』</p> <p>国立教育政策研究所『評価規準の作成、評価方法等の工夫改善のための参考資料中学校外国語』</p> <p>村野井仁・尾関直子・富田祐一・渡部良典（2011）『統合的英語科教育法』成美堂</p> <p>村野井仁（編）『コア・カリキュラム準拠 小学校英語教育の基礎知識』（大修館書店）</p>			
<p>学生に対する評価</p> <p>到達目標（1） 授業における課題及び記述式試験 50%</p> <p>到達目標（2） 授業における課題及び記述式試験 50%</p>			